ひと花新聞

第36号
平成28年7月1日
発行：NPO法人釜ヶ崎支援機構
ひと花センター
〒557-0002
大阪市西成区太子1-13-15
電話：06-6649-7890

おかえりなさい
こども見守り隊結成

いまみや小中一貫校の開設によりスクールバスが運行しています。各地域に登下校の停留所があり、それぞれボランティアの皆さんが子どもたちを見守っています。ひと花センター前にも停留所があり、私たちも協力できないかと思い「ひと花　こども見守り隊」を結成しました。安全チョッキと旗を手に持つと気が引き締まります。子供の声が聞こえる活気あるまちづくりのため末長く続けられたらと思います。

"見守り"　茅田龍一
私のような老いぼれのオッサンが幼児のスクールバスの停留場で子供達の安全を見守るって大変に有難いですって…

ひと花チームと園児達

今池農園では六月の三日に若草保育の園児達と子供の里の生徒達等とジャガ芋堀りを行いました。ジャガ芋の茎を引っ張ると土の中から新ジャガ芋が歓声を挙げながら服も手も泥だらけになりながら無中になって堀ります。中には、となりの畑の芋が出たばかりの人参を抜いてる園児も。とにかく楽しい芋堀りでした。大人になっても今日芋堀りを覚えていてくれたら嬉しいです。農園では、これからも楽しいイベントが何回も出来る事を希望しています。
胴井でした。

幸せってなんだろう

先日、アメリカであるグループが、ハーバード大学の学生と貧困街で育った少年、それぞれ合せて200人を100年間の追跡で「幸せになった人」の結果は"人間関係を頑張った人"だそうだ。「人間関係」という大きなくくりには、好き、嫌い、争い、うらやましい、あきらめ……等々、とてつもない感情が含まれていると思うが、その全てを断ち切れればいいんですかね？
迷える色黒でした。　はるき

みんなで"いただきます"

ひと花カフェ、私は凝ったメニューと皆さんの手際の良さに驚きました。ここで初めて、こんにゃくの丸め方と茶碗蒸しの作り方を知りました。いやぁ、勉強になります!!
お店以外で天津飯を食べるのも初めてでした。皆さん美味しくてあっという間に完食です。作るのに比べて、食べるのは本当に早いです(^^)
みんなが集まって、準備と片付けも含め丁寧に食事をすること、大勢で食卓を囲むこと、ひと花カフェは特別な元気をもらえます。
今日は何を作るのだろう？誰が来ているかな？楽しみが一つ増えました。

ボランティア・澤井久実

ひと花センターは西成区単身高齢生活保護受給者の社会的つながりづくり事業として、平成25年7月1日からスタートしています。

ありがとう 三周年をむかえました

7月3日　ひまわり迷路オープン

「皆様、大勢のご参加ありがとうございます。お友達、ご家族同士で存分に楽しんで下さい。それに今日は特別参加として良寛さまもご招待しました。ご一緒にカクレンボなどで一日を楽しんで下さい。」

「ワァー」一気に迷路に向かう子供達が走って行きます……

ひまわり迷路の太陽も真上のたんだん西に傾いて行きます

ひまわりの花も一緒に太陽に向いて……

大人は帰路に、家族連れや夫婦も一組、二組と帰って行きます……

残っているのはカンパク同志の四五人が

「お天気の神様　お願いします

どうか7月30日オープンの日は良い天気にして下さい

子供達が待ってますから」

大きなひまわりの絵に大人が一人かがんでいる……

「誰だ!!」

「良寛さまだ!!」

「見つけられたか」

ゆっくり顔を上り苦笑いしながら

「とうとう　見つけられたか」

花を植えています

梅雨の晴れ間から暑くなるにはホームセンター等の園芸コーナーには年配の婦人や小さな子供を連れた若い母親の姿が見うけられます。ひと花センターで花園公園の前作りに皆で行きました。ひまわりの苗を植えてましたがしばらく後に通りがかった時に花壇には数本のひまわりのみが淋しげに立っておりましたか？花センターの替えの時期はさっていますので植え替えの時期はさっていますので植えに行こうと思います。また皆で植えに行こうと思います。

今月の作品

Go Go タイガース

今月のスポーツは我がタイガース版なにもありません。今回はイチロー選手が大変縁をつくった仕事に関してですが日本と7人リーグ二カ国にわたって最高安打の成績を打ち立てた成績は安打記録1本四百五十安打という世界記録ですがあの世界きっく保持者であるピートローズ世界記録をつたのですから大したものですよ私の「なせばなるなさぬ人のなすなりけり」という言葉通りの人でした。故神武一手のやもこういう人がいてくれたらね

●仲の良さ　ふたりでメロン　夜もふける　（長安）

●風鈴の　音色で思う　そぼの家　（山ちゃん）

●ほたるいか　海のほたるは　おいしいよ　（タイガー）

●鯉洗い　すみそで一口　鴨べりで　（赤鬼）

●つゆあけて　ヒマワリ咲いて　ゆれていた　（メロン）

●夏の夜　火の玉見つけ　手を合わす　（はるき）

●老いて今　故里思い　涙する　（政）

●ビル映す　川面に吹く風　頬をなで　（裕）